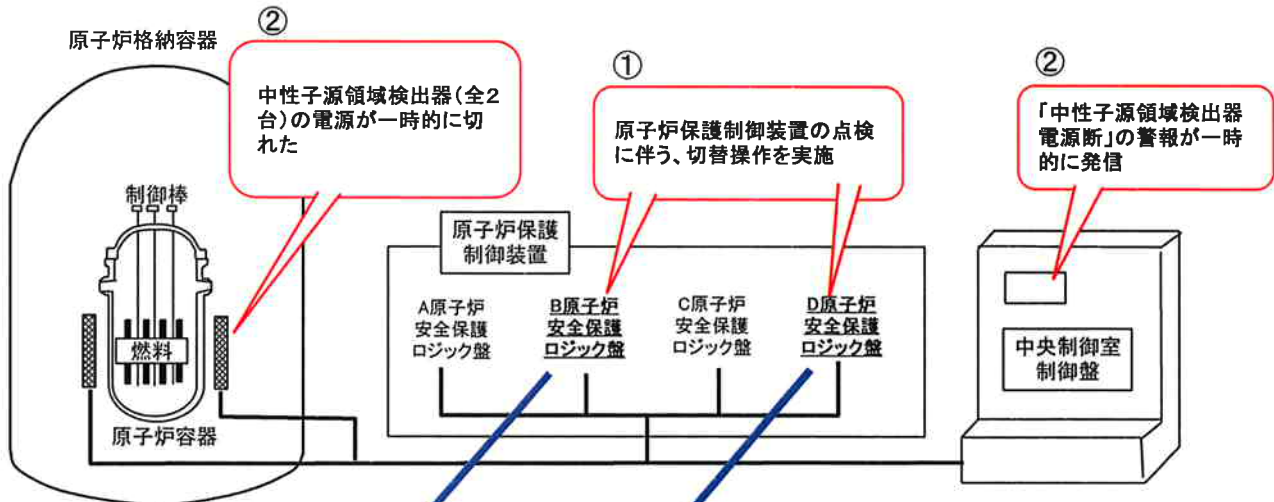
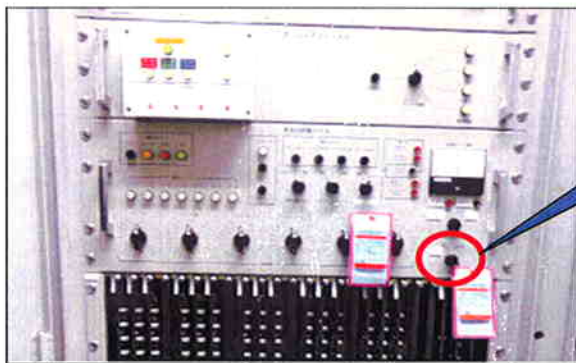


大飯発電所3号機 中性子源領域検出器の電源断による一時的な停止について

事象概要



原子炉安全保護ロジック盤



切替スイッチ(バイパススイッチ)



スイッチを「定検」位置に切り替えるべきところ、誤って「バイパス」位置に切り替えた。

原因

本切替操作は、プラントの運転操作を行っている発電室から点検担当課に移管され、点検担当課員の立ち会いのもと、協力会社作業員が操作を実施した。この操作において、操作手順書と現場機器の状態を照合することや、操作前後のスイッチ位置を指差呼称するなどの確実な操作確認が行われていなかった。

対策

- ・保安規定「運転上の制限」に関わる重要な操作については、発電室から点検担当課に操作移管を行わず、発電室が直接操作することとし、その旨、所内ルールに反映する。
- ・今回、確実な操作確認などの基本動作が実施されていなかったことから、全所員(当社社員および協力会社作業員)に対し、基本動作の徹底を図るよう強く指導を行うとともに、点検担当課員に対し、役職者が基本動作に関する指導を行う。
- ・今回の要因の深堀り検討を行い、所内ルールの改善や教育訓練の充実を図る。